

対面 & オンライン

# 第26回 高生研全国フォーラム

★日時：2023年 **5月20日(土)**12:30受付～**21日(日)**10:00～

★会場：**成城大学 9号館 932教室(予定)** 変更の場合  
ご連絡します

(小田急新宿駅 ⇒ **急行** 15分 成城学園駅 徒歩3分)

**参加費無料!**

	10:00	12:30	13:00 ~ 14:30	14:40 ~ 16:00	16:10 ~ 17:30	17:30~18:00
20 土		受付	基調発題 草稿検討 90分	大会構想 (東京) 80分	全体会議 80分	チーフ会議
21 日	学習会 <b>932教室</b> 180分		諸連絡・終了/ 終了後：大会準備委員会			

## 20日(土)13:00～ 基調検討(90分)

「対等な関係性を探る生活指導  
— 『ケアの倫理』を手がかりに—」

**塚本 徹** (静岡高生研)

ゼロトレ的な学校管理体制のなかで、生徒の人権を尊重しようとした塚本さんの実践から学びます。生徒の嘆願署名運動が起きたのに、なぜ、学年主任の塚本さんはAの退学へと追い込まれたのか。発達に課題を抱えるB太との関係で塚本さんはどんなことを学んだのか。チケット制が無くなっていくとき、ケアの倫理はどのように教職員間で共有されていたのか。いま管理とケアのはざままで悩む皆さんと共に読み解き、語り合しましょう。

## 21日(日)10:00～ 学習会(180分)

「『呪い』を超えて対話の方へ」

**平馬悠哉** (東京・私立高校)

高校生活指導 215 号第 1 特集「生徒たちが語り出すとき～ナラティブアプローチ～」実践記録③の冒頭には「…もううっすらと“毅然と“指導することが自分には合わないとわかっていたのだが、それができないようでは駄目な教師だと真面目に自分に思い込ませていた」とあります。

私たちは何に呪縛されているのか、ナラティブアプローチとは、問題の外在化とは何なのか、参加者の皆さんと議論し、学び深めたいと計画しています。

**参加申し込み** [https://kouseiken.jp/?page\\_id=1558&preview=true](https://kouseiken.jp/?page_id=1558&preview=true) まで

★ こちらの QR コードからもお申し込み可能です。

※ **5月16日(火)まで**にお申し込みください。

オンライン参加者には事前に資料と ZOOM 招待メールをお送りします。



「18歳を市民に」全国高校生活指導研究協議会

